

# ナノ水素水 KIYORABI

— Nano hydrogen rich water —

We use the natural groundwater of Kikuchi and makes the cluster of water extremely small through "SPG filter" by the use of nanotechnology. We compound hydrogen into the water, if saturated with hydrogen.

株式会社 Kiyora きくち

からだの中からキレイになろう

ナノ水素水

KIYORABI



## KIYORABIが選ばれる理由

### 熊本県菊池の原水。だから新鮮でおいしい。

熊本県は、いたるところから阿蘇の伏流水が湧き出る世界に誇る銘水の地です。ナノ水素水KIYORABI(キヨラビ)は、その中でも名水百選に選ばれた菊池水源系の天然地下水を使用しています。軟水で飲み口のまろやかなおいしい水です。

### SPGフィルターによるナノ化

SPG(シラス多孔質ガラス)は、ミクロンサイズの孔(穴)が無数にある機能性ガラスです。最先端科学や最先端医学などさまざまな分野に活用できる可能性を秘めており、世界から注目を集めています。製造過程では、原水をSPGフィルターに透過させ、水分子のかたまりを小さくしてから水素を混入していますので、口当たりまろやかで身体への浸透率が高いのが特徴です。ナノ水素水KIYORABI(キヨラビ)は、この独自の製法により極限の水素濃度の高さを実現し、本来なら抜けやすい水素が大変抜けにくくなりました。SPGフィルターを通すことによってナノ化された水は、飲用水に使っても何ら害はなく、むしろ水自体が飲みやすくなるやかになるといわれています。

※SPGフィルターは優れた開発品であるとして、平成20年に経済産業省から表彰を受けています。  
※多孔質ガラスを用いた界面活性力を有する水又は水溶液の生成方法とその装置 特許公開番号 2006-110535

### 加圧式水素溶存法

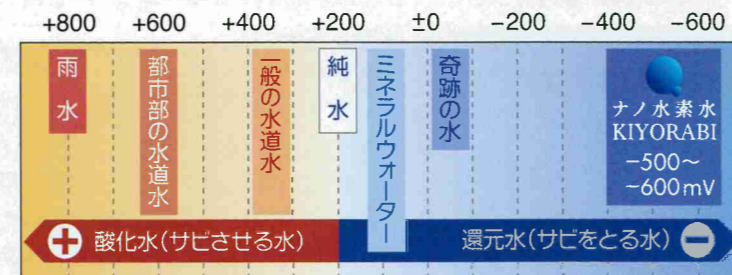
電気分解やミネラルを用いて水素を発生させる方式ではなく、原水に水素を飽和状態近くまで直接含有させる技術です。水本来の味をえることなく、中性のままの水素水です。

※酸素含有還元性飲料及びその製造方法 国際特許公開番号 WO2006/103789

### 酸化還元電位とは…?

酸化還元電位(ORP=Oxidation-Reduction-Potential) 酸化や還元の状態を表し、mV(ミリボルト)で表します。水の場合、純水が+200mVであるため、それ以上を酸化水、それ以下が還元水となります。下記の表のように「KIYORABI」は、高い還元力をもっています。一般の水道水はのきなみ+300mVを超えていて、大都市や工業化の進んだ地域の上水道は+700mVを超えるところもあります。名水と呼ばれている水でも+200mV~+100mV程度です。フランスの「ルルドの泉」、メキシコの「トラコテの水」、ドイツの「ノルデナウの水」など世界を代表する奇跡の水などが0mV前後だといわれています。ナノ水素水KIYORABIは-500mV~-600mVの還元電位をもっています。

#### ○ 酸化還元電位表



※酸化還元電位とは、酸化還元反応の程度を電位(mV)で表したものです。 単位mV(ミリボルト)

## ナノ水素水 KIYORABI

送料・代引手数料無料!

### 初回お試しコース

### 定期購入コース

一般購入



1箱(20本入)  
定価 10,500円

1箱(30本入)  
定価 15,750円



1セット 500ml×6本  
3,150円→1,575円

5セットだと…  
30本 7,875円

一般購入の50%オフ!!



1箱(30本入)  
15,750円→10,500円

1箱につき5,250円もお得!

- 180本(6箱)に1度キヨラビ6本プレゼント!
- お電話、メール1本でお届け日の変更やお休みも可能
- 契約金、解約金等も一切かかりません。

株式会社 Kiyora きくち

ご注文・お問い合わせは  
0120-41-4871

株式会社 Kiyora きくち  
〒861-1303 熊本県菊池市今129-2  
TEL 0968-41-4871  
FAX 0968-41-4877

URL <http://www.kiyora-kikuchi.com>  
E-mail [info@kiyora-kikuchi.com](mailto:info@kiyora-kikuchi.com)

キヨラビ 検索

# 製造工程

## 1 原水のろ過とナノ化

プレフィルターでろ過した後、SPGフィルターで水をナノ化します。

## 2 水素圧入

原水に圧力をかけて、水素を押し込み溶け込ませます。

## 3 充填

パウチ内に空気が混ざらないように、少し水を溢れさせながら、キャッピングします。

## 4 検品

自動ウエイトチェッカーで重量を計測後、一つ一つ手作業で検品します。

## 5 滅菌

85℃のボイル槽に15分間つけて滅菌します。

## 6 冷却・梱包

自然冷却させ、梱包します。

## 7 出荷

自社工場から、製造後約3日～5日以内の商品を全国に向けて出荷しています。



室温でゆっくり自然冷却



梱包後、皆様のお手元へお届け

到着してすぐの商品は、振ると「シャバシャバ」という音がします。

空気が入らないように、パウチの中の水を押し出しながらキャップを閉めているので、空気ではありません。この正体はなんと「水素ガス」!

滅菌のため、パウチごとボイルされるので、水の中に溶けた水素がガスとなって溜まるのです。

「じゃあ開けたときに水素が抜けている!？」

はい、確かに少しだけ水素ガスとなって抜けてしまいますが、

水素圧入時1.6ppmの飽和状態まで入っていますので、お手元に届くころには平均で1.23ppm程度となっています。

たっぷり十分な水素濃度を確保できていますのでご安心ください。



水素水を溢れさせながら...



水素を逃がさずキャッピング!



85℃の熱湯で滅菌!

# KIYORABIを飲み残す際の重要な注意点

**注意**

飲み残す場合、パウチの中に空気があると水素が抜けてしまいます。

閉栓方法で、水素が抜けることを防ぐことができます。

水素はアルミ容器であれば保存することは可能ですが、開封によって大量の空気がパウチに入り込んでしまいます。空気が入った状態で閉栓すると、そのパウチの中の空気層に水素が抜けてしまいます。

## ◆開栓後の保存方法◆

**重要!**

1

パウチ本体を押して、中から空気を押し出します。

2

水素水が飲み口からこぼれそうになる状態まで押し出し、素早くキャップを閉めてください。

3

パウチを振り、中から「チャポチャポ」と音が出なければ、ちゃんと空気が抜けております。音がする場合は、①からやり直してください。



- 開栓後はお早めにお飲みください。コップなどに移してお飲みいただく場合、長時間放置すると水素が抜けてしまいます。30分程度のうちにお飲みください。
- 水素水を温める際には、お湯を入れたボウルなどにパウチのままつけて湯せんするなどして温めてください。水素水を鍋などにあけて加熱すると水素が抜けてしまいます。また、電子レンジでの加熱はしないでください。
- 高温、直射日光を避け、冷暗所に保存してください。
- 激しく振らないでください。振動によって水素が抜けやすくなります。

飲みかけを保存するときは必ず空気を抜いて保存!

空気を抜かないで保存すると、パウチ中の空気の中に水素が徐々に抜けてしまいます。上記の方法を参考にしてください。

水素濃度は平均1.23ppm

品質の高い商品をお客様にお届けしたいという願いから、当社では毎日水素濃度の測定を行っています。なお、測定は、UNISENSE社のマイクロセンサーモノメータの水素電極を採用し、できるだけ正確な数値を出せるように努力しております。また、定期的に外部機関に測定を依頼し、自社の測定結果に間違いがないかどうかのチェックも行ってまいります。

